



さいたま市

たていわ通信

平成29年12月・平成30年1月号
さいたま市立館岩少年自然の家

TEL 0241-78-2311
FAX 0241-78-2313

【基本理念】 自然に触れ 自然に学び 自然で鍛える

URL <http://www.saitama-city.ed.jp/05gakko/sizennoie/tateiwa/index.htm>



もっと身近に、
もっとしあわせに

館岩もいよいよ本格的な冬を迎えています。昨年12月26日から2泊3日で主催事業である「白銀の会津高原・家族の集い」を開催し、さいたま市の小・中学生とその家族54名が白銀の館岩を訪れました。雪灯籠づくりやかんじき体験などの「雪国体験活動」や、たかつえスキー場を利用したスキー活動を行いました。家族の絆を深めるだけでなく、参加者相互や地元の南会津町の方々との良き交流の場にもなりました。

そして1月に入り、自然の教室がたかつえスキー場、南郷スキー場を利用して始まりました。積雪が150cmを超える中、一面の銀世界や握っても固まらないパウダースノーに多くの生徒が感動の声をあげています。引き続き各学校が充実した自然の教室を実施できるよう、所員一同精一杯取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い致します。

活動コーナー

白銀の会津高原・家族の集い 12/26(火)～28(木)



『スノーフラッグ』
「位置について、よーいドン！」雪上を走り旗をとりました。親子で協力して楽しみました。

『キャンドル
ファイヤー』
前半は厳かな雰囲気で行われ、後半のレクでは大いに盛り上がりました。

『スキー活動』
氷点下の気温や吹雪にも負けずに元気にスキーを行いました。親子で笑顔があふれる中、地元のスキー指導者の方々とも仲良くなり、大変充実した時間を過ごしました。



自然の教室（館岩・冬季）

自然の教室（南郷）



〔1/12(金) 大谷口中〕
入所・開講式の様子です。冬季自然の教室のトップバッターとしてふさわしい立派な態度でした。

〔1/12(金) 大谷口中〕
かんじき体験の様子です。結ぶのに苦労しましたが、かんじきの効果を確認しながら楽しく雪上を歩きました。



〔1/19(金) 木崎中〕
2日目に入り、技能も大きく向上しました。



〔1/14(日) 西原中〕
開校式の様子です。元気な挨拶で3日間の自然の教室がスタートしました。



〔1/18(木) 大谷場中〕
スキー活動1日目の様子です。インストラクターの丁寧な指導で少しずつ滑れるようになってきました。



〈裏面に続きます〉

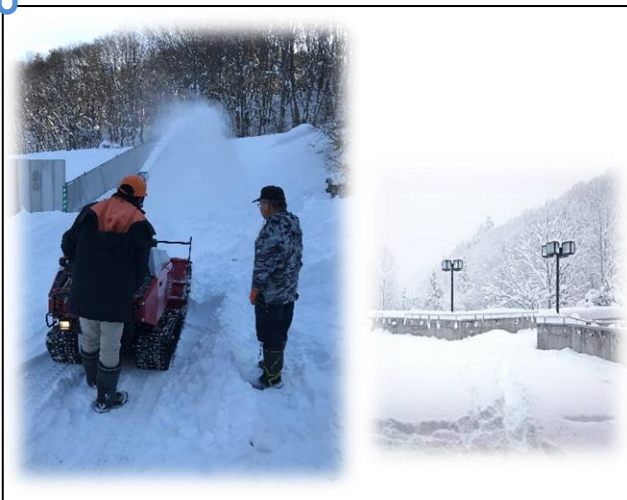
プログラム紹介「かんじき体験」

* 館岩、南郷どちらでも実施できるプログラムです。



結び方が少し難しいかもしれませんが、着用して雪上を歩いたときには感動するプログラムです。かんじきとは、不安定な地面を歩くための道具です。靴などの下に着用し、履くと雪に深くめり込まず、雪上でも歩きやすくなります。雪国に生活する人々の知恵を感じることができますよ。

自然探訪コーナー ～12月・1月編～



東北でも有数の豪雪地帯である館岩地域、1月には積雪が200cm近くになることもあります。雪って大変!と思うかもしれませんが、山に雪が降ることで、春から「雪融け水」となって大地に安定して水が供給され、美しい植物が元気に育つといった恩恵もあります。

館岩地域では冬の除雪作業が生活の一部です。自然の家でもスノーダンプや除雪機を使い、定期的に除雪をしています。通路の除雪が終わったと思って後ろを振り向くと降り続く雪により、すでに積もり始めていることもあります。道路や通路をいつも誰かが除雪してくれていることを知ると、通るとき気持ちも少し変わりますね。自然の家に来所したときには、雪壁に囲まれた通路を通ることができます。

情報コーナー

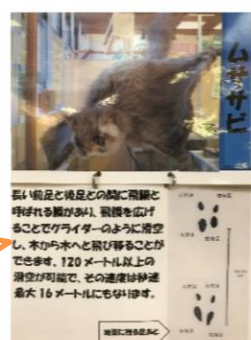
他にもたくさんの自然があります。ぜひ探してみてください。



Q この動物の足跡は何でしょう?

ページをめくると・・・

この足跡をもつ動物の解説をよむことができます。



寒さの厳しい館岩。大きなつららも観察できます。



自然の家の展示コーナー横に新たな掲示を作成しました。「館岩の冬」「館岩の動物」「館岩マップ」の3種類です。さいたま市との気候の違いや館岩地域に生息する動物の足跡や歴史のある建物などを知ることができます。自然の家に来たときにはぜひご覧ください。これであなたも館岩博士になれますよ。

